

ヨシ沼コース ■行程 7.5km ■所要時間 片道4時間

※ビジターセンターからロングコースとして大沼公園まで往復するのもお勧め。(往復約7時間)



大沼公園までの、原生林にはアスナロ・トチノキ・ミズナラ等の木々や、数々の可燃な山草が四季折々多く見ることができ森林浴を楽しめます。大沼公園をぬけ、徐々に高度を下げて行くと須巻分岐にでます。須巻分岐から足を延ばすと、須巻富士（710m）や畑下・門前に出ることもできます。

湾曲した箒川に抱かれるようにある畑下地区は、尾崎紅葉の名作「金色夜叉」の舞台となった場所として知られています。火傷や切傷によいとされる温泉は、古くから多くの旅人を癒してきました。全長54mの「山ゆりの吊橋」は金色夜叉の一節に登場する山ゆりの花からこの名がつけました。歴史浪漫と現代をつなげる吊橋です。

自然研究路・須巻分岐より少し足を延ばした標高710mの山頂には、川崎大師平間寺との縁により、川崎不動尊厄除不動尊が建立されています。山頂から少し傾斜のきつい階段を降りた所には、アカマツの巨木やコナラなどのドングリの木々が点在する須巻富士山公園があり、休憩などにもってこいの場所となっています。